

明星っ子こども園 令和4年度 年間指導計画 4歳児（うめ組）

年間目標	●友だちとの関わりを通じて自分を振り返り、友だちの気持ちにも気付いていく。 ●様々なものに関わり、発見の喜びを友達と共有する。 ●自分の身の回りのことを、自分で見通しを持ってやりきる。	●生活や喜びを通じて、友だちと一緒に過ごすことを楽しみながら、仲間と関わる自信を膨らませていく。 ●散歩・リズムを通じて全身運動をハサミ・折り紙などを通じて指先の巧緻性を高める。	健康・安全・災害	●身の回りの生活や衛生面について、基本的な習慣を身に付ける。 ●毎月の避難訓練や交通安全教室を通し、災害等についての対応を知り、生きる力の基礎を培い、危険認知力を高める。	一年間の保育に対する自己評価※	やるべきことがある中でも、一人一人の思いを尊重しながら子どもの様子を見極めながら一緒に日々を作ってきた。友だちを認め合える心が育つように大人の声掛けも丁寧にやってきた。
期	1期(4月～5月)	2期(6月～8月)	3期(9月～12月)	4期(1月～3月)		
園児の姿	●進級を喜び、意欲的に生活をする。 ●好きな遊びを見つけ、集中して遊べるようになる。	●活発さが増し、友達と一緒に活動する楽しさを味わう。	●友達と協力したり助け合うことを経験し、仲間意識を持つ。	●様々な活動を通し自信をもって生活し、生活や遊びのきまりを守れるようになる。		
ねらい	●新しい生活に慣れ安心して過ごす中で、自分でしたい遊びを見つけたり、保育教諭等や友達と触れ合って遊ぶ楽しさを味わう。	●友達と関わりを楽しみ、身体を動かしていろいろな遊びや体験をやってみようとする気持ちをもつ。	●自己を十分に発揮したり、友達と協調して生活したりすることを楽しむ。	●友達とのつながりを深めながら、様々な活動を通して基本的な生活習慣や態度を身に付け、進級することへの意欲をもつ。		
■養護(生命の保持・情緒の安定)	■生活リズムを整え、健康的な生活を送るために必要な習慣を身に付けられるようにする。 ■進級した不安や期待を保育士等に受け止めてもらい、日々の生活に安心感を持ち、伸び伸びと友達と関わっていけるようにする。	■一人一人の健康状態を把握し、健康で安全な生活を送れるようにする。 ■一人一人との関わりを大切に、信頼関係を深められるようにする。	■一人一人の体調の変化にいち早く気付き、健康に過ごせるよう対応する。 ■子ども一人一人の姿を認め、満足感や達成感を味わえるよう配慮し、安心や自信をもって活動できるようにする。	■健康と安全を踏まえ、全身を使う運動を取り入れ、発達段階に応じた活動を促す。 ■進級に対する期待を受け止めながら、不安なく過ごせるように一人一人と関わる。		
★教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)	★食事や排泄、着脱などの基本的な生活の仕方を知り、自分でしようとする。 ★仲間といることの喜びや楽しさを感じながら、つながりを深める。 ★保育教諭等や友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じ喜んで登園する。 ★自然など身近な環境への関わり方や遊び方を体験していく。 ★自然に自ら、おはよう等の挨拶をかわす。 ★してほしいことや思ったことを保育教諭等にいろいろな方法で伝えようとする。 ★クラスの友達と一緒に絵本や童話を見たり聞いたりして楽しむ。 ★生活の中で様々な音・色・形・感触・動き・味・香りなどに気付いたり感じたりして楽しむ。 ★身近な素材に親しみ、描いたり作ったりすることを楽しむ。	★遊んだあとの片付けや汚れた衣服の始末など、身の回りのことを意欲的に行う。 ★生活や遊びの中で約束やきまりを守ろうとする。 ★簡単なルールのある遊びを楽しむ。 ★身近な動植物を見たり、触ったり、においを嗅いでみたりしながら様々なものに興味・関心をもつ。 ★身近な事物に自ら関わり、扱うことで、数・量・形等に関心を持つ。 ★保育教諭等や友達の話す、興味をもって聞こうとする。 ★したいこと、してほしいことを自分の言葉で伝える。 ★生活や遊びの中で友達との言葉のやり取りを楽しむ。 ★身近にあるいろいろな素材や用具に親しみ、描いたり作ったりすることを楽しむ。	★衣服の着脱や食事・排泄など健康な生活に必要な習慣をしっかりと身に付ける。 ★友達と楽しく生活する中で、きまりの大切さに気付き守ろうとする。 ★地域や身近な人たちとの触れ合いを楽しみ、親しみを感ずる。 ★目的をもって行動し、造る・描く・試すことで創造力を豊かにしていく。 ★季節により自然や人間の生活に変化があることに気付く。 ★絵本や物語、紙芝居に興味・関心を示し、親しみをもち見たり聞いたりする。 ★自然の物や廃品を利用して、自分のイメージに合わせて製作を楽しむ。	★自分の健康に関心を持ち、様々な食べ物を進んで食べる。 ★全身を思いきり動かして遊び、みんなと一緒に遊ぶ楽しさを味わう。 ★簡単なルールを作り出し、友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。 ★冬の自然現象に興味や関心を持ち、感動したり疑問をもったりする。 ★自分の思いや考えを、言葉で相手に伝えようとする。 ★保育教諭等や友達の言葉を注意して聞き、相手の思いや内容を理解しようとする。 ★自分のイメージを動きや言葉など、いろいろな方法で表現して遊ぶ楽しさを味わう。 ★身の回りの環境をきれいにすることや、作品を見たり飾ったりすることに興味を持つ。		
■環境構成★援助	■園が安心して楽しいところであると感じられるように、家庭との連携をもとに、一人一人が落ち着ける場を確保する。 ★他者との関わりがうまくなるように、人の話はよく聞き、また自分で話して伝えることも大切だと知らせていく。	■自然と十分に触れ合いが持てるよう、プランターでの植物栽培を体験させ、野菜の生長に興味をもてるようにする。 ★汗をかいたらふいたり、疲れたら水分補給や休息をとることの大切さを知らせていく。 ★水に親しみ、喜んで水遊びができるよう、プールや泥遊び、栽培している植物への水やりなどを遊びの中に取り入れる。	■子ども同士と一緒に生活する楽しさを味わえるように交流の場を設け、簡単なイメージを伝え合えるような素材を用意する。 ■保育教諭等の援助のもと、異年齢児との交流を体験し、年長児への憧れとともに小さい組の手助けとなれることを意識しながら関わりを楽しませる。 ★友達や保育教諭等との食事を楽しめるように環境設定をする。	■いろいろな遊びや生活、当番の仕事などを体験しながら引継ぎが行われるように、年長児との交流ができる場を構成する。 ★日本の伝統を身近に感じられるよう、正月遊びを取り入れていく。実際に自分たちで作った玩具で遊び、うれしさや楽しさが深まるようにする。 ★進級することを楽しみに待ち、互いに尊び合えるよう配慮する。		
保護者支援(地域・子育て支援)	●進級・入園してから一人一人の気持ちを認め、病気や体調不良が生じないように家庭との連携を密にする。 ●保護者の不安を受け止め、安心できるようにしていく。	●保育参観・懇談・行事などを通して子どもの成長を知らせ、園との信頼関係を築いていく。 ●地域に開かれた園として、子育て等の情報を発信し、地域行事への参加・園行事の公開を行う。	●子どもたちの生活の仕方や活動について、共通認識をもてるように情報を共有し、協力してもらう。 ●子育てのヒントや親子で楽しめる内容の講座を実施し、保護者との情報交換を進めるとともに、地域の特色を活かした支援を図る。	●進級に向け、子どもの成長や喜びの気持ちを大切に、保護者とともに期待を支えていけるようにする。		
園行事及び園事業	入園・進級式／個人懇談／クラス懇談会／園庭開放／誕生日会／弁当日／乳児保育参加／身体測定	園庭開放／誕生日会／内科検診／歯科検診／プール開き／七夕まつり／年長お泊り保育／プール大会／弁当日／幼児クラス懇談会／身体測定	個人懇談／誕生日会／内科検診／歯科検診／園庭開放／運動会／年長園児大会／芋ほり／さんま大会／生発表会／クリスマス会／クリスマス会(地域における公益的な取り組み)／弁当日／環境教育／身体測定	個人懇談／幼児クラス懇談会／誕生日会／園庭開放／新春祖父母のつどい／節分／絵画展／うめ・さくら組お泊り保育／お別れ会／新入園児説明会／卒園式／弁当日／身体測定／交通安全教育／消防教育		